2017年6月吉日

会員各位

**ＪＳＣＡ東京実務者研修「技術講座」**

# **テーマ：「過酷な地震動に対する制振構造による備え（その４）」**

　　　　　　　　　　　講師：早稲田大学創造理工学部教授　曽田五月也　先生

共催 日本建築構造技術者協会　JSCA東京（JSCA）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 東京構造設計事務所協会（ASDO）

　皆様

今年も既に半分の月日が過ぎようとしていますが、皆様方におかれましては、ますますお元気でご活躍のこととお慶び申し上げます。これまで３回に渡って、早稲田大学の曽田教授に制振構造に関する興味深いお話をして頂きました。このシリーズの最終回として第４回目の研修会を以下の通り開催いたしますので、ご案内申し上げます。

制振構造と言えば、とかく大規模建築に関する話題に偏りがちですが、地震に対する安全な建築の必要性は規模の大小に関わらないはずです。今回はこのシリーズのまとめとして、比較的小規模な建築物の制振構造の理論と設計に関する実務に即した内容のご講演を頂きます。

なおシリーズ最終回にあたる今回は、研修会後に曽田先生にもご出席いただいて意見交換会を予定しております。研修会と併せて皆様のご参加をお待ちしております。

曽田五月也先生よりのメッセージ

一連の研究により、低層建物に適用することが相応しいと策定された4種の制振構造システム

①圧効きオイルダンパによる木構造の制振

②粘弾性仕口ダンパによる軽量鉄骨造の制振

③摩擦機構内蔵耐力壁によるスチールハウスの制振

④滑り基礎と粘弾性ダンパによるハイブリッド制振

につき、その機構の詳細と効果について、実験・解析に基づく検討結果を紹介する。

記

テーマ：「過酷な地震動に対する制振構造による備え（その4）」

 日時　： 2017年7月27日　(木)　受付：17：00より

　　場所　：研修会　　日大理工学部駿河台校舎1号館　5階　151教室

　　プログラム： 司会 　市村隆幸（親交設計代表）

17:30～17:35　　趣旨説明　 金田勝徳（構造計画プラス・ワン）

17:35～19:00　　講演　曽田五月也先生（早稲田大学教授）

19:00～19:20　　質疑応答

19:30～21:00　　意見交換会　（会場：2階カフェテリア）

会　費　： 会　員／￥1,500　　　非会員（一般）／￥2,000　　　学生会員・一般学生／￥500

定　員　： 100名

**ＪＳＣＡ東京実務者研修「技術講座」**

**「過酷な地震動に対する制振構造による備え（その4）」**

**申 込 方 法**

　　1. 申 込 期 間 　：2017年7月21日(金)まで（定員になり次第締切）

2. 会費納入方法　：当日受付にてお支払いください。

　　　　　　　　　　　　　※なるべくお釣りのないようにお願いいたします。

　　3. 参　 加　 票　：開催日の一週間前を目途にＥメールにて配信いたします。

申込先　：一般社団法人日本建築構造技術者協会　関東甲信越支部

メールまたはＦＡＸにてお申し込み願います。

**E-mail　jsca-tyo@jsca.or.jp**　　 FAX 03-3262-8486

JSCA会員　　**・**　　非会員　・　学生会員/一般学生

フリガナ：

参加者名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　JSCA会員番号：

勤務先または学校名：

連絡先ＴＥＬ：　　　　　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ：

Ｅ-mail：

 ※メールでお申し込みの場合は、件名に**「過酷な地震動に対する制振構造による備え（その4）」申込み** と明記して下さい。

JSCA建築構造士登録更新のための評価点申請中

建築ＣＰＤ情報提供制度対象講習会申請中

JSCA建築構造士の方は、登録証を当日必ずご持参のうえ受付にてご提示ください。

**意見交換会のご案内**

研修会終了後、下記会場にて曽田五月也先生を交え意見交換会を予定しております。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

時 間：19：30～21：00

場 所：日大理工学部駿河台校舎1号館　2階　カフェテリア

会 費：3,000円　（会場受付にてお支払い願います）

参加　　　・　　　不参加